



県議会報告 岡本かずやの「元気印」

四万十市事務所 :0880-34-3174 携帯:090-7573-8193

2024年1月14日 No.32

2024年、明日に希望を持てる年に

和世の近況

二〇二四年、皆さんどの様な新年をお迎えでしょうか。元旦から能登半島地震、二日の羽田空港での航空機同士の接触事故と心が痛む新年になりました。亡くなった方にお悔やみを、被災された皆さんにお見舞いを紙面で申し上げます。

地震は、高知県も他人事ではありません。今回の能登半島地震を教訓にした災害に強い街づくりが求められます。二月高知県議会でもそんな議論を行います。

元気な四万十市を

一月五日、中村商工会議所主催の互礼会があり、私が閉会のご挨拶を行い、「被災地を支援する為にも地産外商。地産地商で元気な四万十市作ることが必要」と訴えました。



未来につなぐ力

2024年1月3日、四万十市で成人式が行われました。午前中は西土佐地区（上の写真）、午後には中村地区。両方に出席し県議として紹介して頂きました。これから未来につなぐ力として活躍を期待します。

新成人が県政に希望を持てる様にしなければなりません。高知県に住んで良かったと思える様な、働く場所、子育て支援、教育環境の充実等課題はいっぱいです。

四万十市の若い力

今年の箱根駅伝で、四万十市出身の岸本遼太郎君が東洋大で十区を走り、二回生ながら何と区間賞を取りました。同じ四万十市出身で、駒澤大学4回生の篠川史隆選手も、都道府県対抗駅伝大会でキャップテンを務めるとの情報。過去に二人とも高知県市町村対抗駅伝大会で、私が監督を務めていた時の選手でした。お正月から本当に嬉しいニュースです。

もう一つ右の写真は四万十市役所に掲げられた懸垂幕です。私の出身校である幡多農業高校馬術部の小谷夢逢（ユラ）選手が、全国大会で優勝したことを知らせるものです。つらいお正月でしたが、四万十市の若い力に元気をもらいました。

